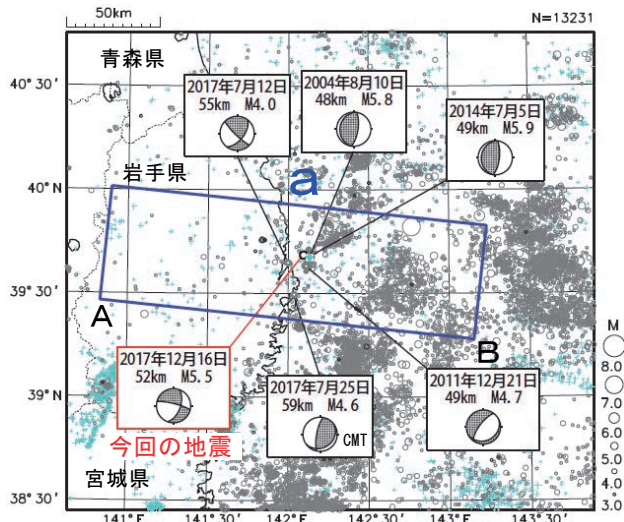


12 月 16 日 岩手県沖の地震

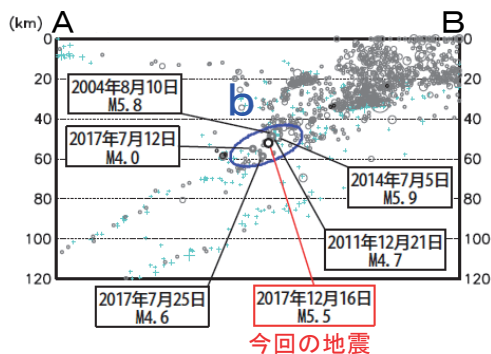
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2017 年 12 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011 年 3 月 10 日以前に発生した地震を+、
2011 年 3 月 11 日以降に発生した地震を薄い○、
2017 年 12 月に発生した地震を濃い○で表示



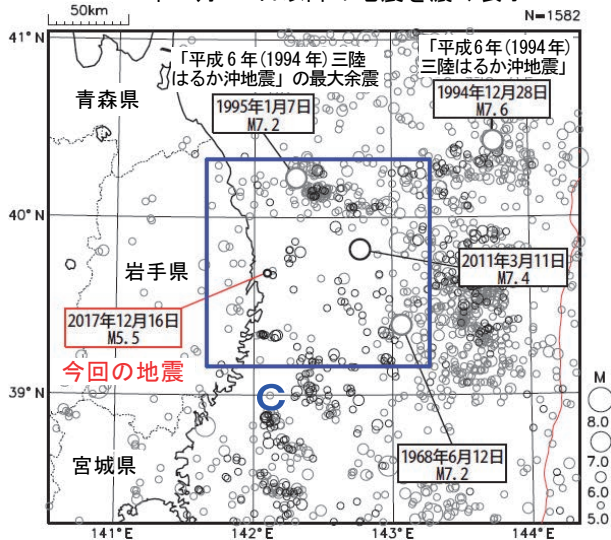
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

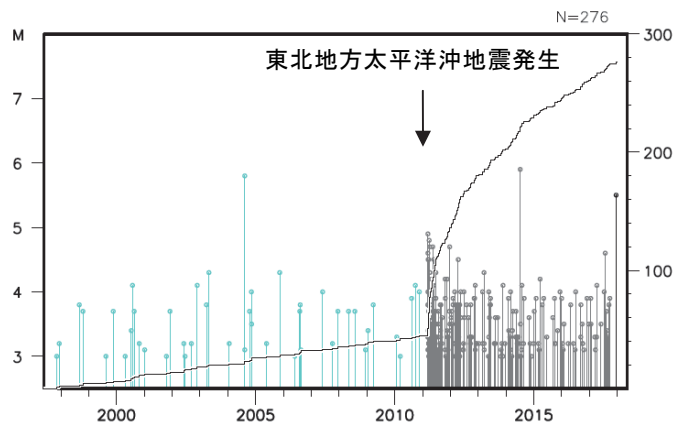


2017 年 12 月 16 日 02 時 58 分に岩手県沖の深さ 52km で M5.5 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 を超える地震が 3 回発生しており、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震 (以下、東北地方太平洋沖地震)」の発生以降に地震活動が活発化している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1995 年 1 月 7 日に「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」の最大余震 (M7.2、最大震度 5) が発生し、負傷者 96 人、住家全壊 17 棟等の被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、M7.0 以上の地震が 5 回発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

